



愛知県陶磁美術館
AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

2025 年 10 月 16 日 (木)
愛知県陶磁美術館学芸課
担当 大槻、鮫島
電話 0561-84-7474
愛知県県民文化局文化部文化芸術課
振興グループ
担当 藤井、伊藤
内線 2459、5666
ダイヤルイン 052-954-6183

たかまどのみや ひ ひ さ こ

高円宮妃久子殿下コレクション御寄贈記念展
「わんわん大行進」

2025 年 12 月 13 日 (土) ~ 2026 年 7 月 26 日 (日)



愛知県陶磁美術館は、この度、高円宮妃久子殿下から 200 点を超える犬のフィギュリン※のコレクションを御寄贈いただきました。

このコレクションの始まりは、妃殿下の祖母である友田盛子様が、外交官であった夫の赴任に伴い渡仏した 1928 年に始まり、太平洋戦争のため帰国した 1939 年までの間にヨーロッパで収集されたもので、日本に帰国後は戦災をくぐり抜けて大切に保管されてきました。戦後に収集が再開され、妃殿下が 1984 年に高円宮憲仁親王殿下との御成婚を機にコレクションを引き継がれて、近年まで世界各地の犬フィギュリンの収集を続けてこられました。

愛犬家として知られた盛子様と妃殿下の眼差しが伝わるコレクションです。また、このコレクションは、世界的な陶磁器メーカーでつくられたフィギュリンが多く含まれているだけでなく、操業期間が短く、知られざる小さな製陶所で作られた名品も含まれており、陶磁史研究上でも興味深い資料であるといえます。

本展では、高円宮妃久子殿下コレクションを初公開いたします。愛らしく、躍動感あふれる犬フィギュリンの世界をお楽しみください。

※フィギュリンとは・・・陶磁器製の人物や動物などの立体造形のこと

みどころ

- ◇ 高円宮妃久子殿下が長年にわたり愛蔵されてきたコレクションを初公開！
- ◇ 動物好きにはたまらない！世界各地の犬フィギュリンが大集合！
- ◇ 日本ではあまり知られていないヨーロッパの製陶所の作品も紹介！

- 1 主催** 愛知県陶磁美術館
- 2 会 期** **2025 年 12 月 13 日（土）から 2026 年 7 月 26 日（日）まで**
休館日：毎週月曜日
(ただし、1 月 12 日（月・祝）、2 月 23 日（月・祝）、
5 月 4 日（月・祝）、7 月 20 日（月・祝）は開館し、
1 月 13 日（火）、2 月 24 日（火）、7 月 21 日（火）
は振替休館）
年末年始（12 月 28 日（日）から 1 月 3 日（土）まで）
- 3 開館時間** 午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（入館は午後 4 時まで）
※ 2026 年 4 月以降の開館時間に変更になる場合があります。
- 4 会 場** 愛知県陶磁美術館 本館 2 階 展示室 2-B 愛陶コレクション展内で展示
(愛知県瀬戸市南山口町 234 番地 電話：0561-84-7474 (代表))
- 5 展示構成** 第 1 章 高円宮妃久子殿下コレクション
盛子様の代表的な収集品、妃殿下が世界の人々との交流を通じて収集された品を、ゆかりの写真や主要な作品から紹介
第 2 章 大好き！一人と犬ー
第 3 章 素敵なわんわんポーズ？
第 4 章 Cute！な子犬
第 5 章 小さな小さなフィギュリンたち
第 6 章 犬モチーフのインテリア小物
第 7 章 大型犬 大行進
ヨーロッパ、アメリカ、日本などのフィギュリン約 200 点を展示
(主な展示作品は別紙のとおり。)
- 6 観 覧 料** 一般 400 円 (団体 320 円)、高大生 300 円 (団体 240 円)、
中学生以下無料
※ () 内は 20 名以上の団体料金
※ 観覧料は変更になる場合があります。
※ 特別展、企画展の会期中は、特別展、企画展のチケットで御覧いただけます。
※ 各種割引制度があります。
詳細は、愛知県陶磁美術館の公式 Web ページで御確認ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/touji/user-guidance/index.html>)
- 7 関連行事** 学芸員によるギャラリートーク (事前申込不要、当日のチケット必要)
2026 年 1 月 25 日 (日)、3 月 29 日 (日)、5 月 3 日 (日・祝)
各日とも午後 1 時 30 分から 30 分程度
- 8 問合せ先** 愛知県陶磁美術館 学芸課 担当 大槻・鮫島
〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町 234 番地
電 話：0561-84-7474 (代表) / F A X：0561-84-4932
メール：touji@pref.aichi.lg.jp
- 9 そ の 他** 開館時間や観覧料は変更になる場合があります。最新の情報は、愛知県陶磁美術館公式 Web ページで御確認ください。

[主な展示作品]

※広報用の高精細画像につきましては、愛知県陶磁美術館担当までお問い合わせください。

第2章 出品作品より



① 「フィギュリン

＜Home again やっと帰ってきたよ＞

ロイヤル ドルトン（イギリス）

1955 年制作

当館蔵（高円宮妃久子殿下コレクション）

「おかえりなさい！」という声が聞こえてきそう

帰宅した少女と犬の再会の一瞬をとらえたフィギュリン。足元に帽子を置き、着替えもそこそこに寄り添う様子から、互いに一刻も早く会いたかった気持ちが伝わってきます。

ロイヤル ドルトンは、1815 年にイギリスのロンドンで創業された世界的な製陶所です。

第6章 出品作品より



② 「子犬と小鳥のトレイ」

プフェファー磁器ファイアンス工場

（ドイツ／1900－1934 年制作

当館蔵（高円宮妃久子殿下コレクション）

知られざるドイツの名窯の品

好奇心旺盛な子犬が、小鳥に気付かれないようそっと近づく愛らしいモチーフの器で、アクセサリートレイまたは灰皿であると考えられます。プフェファー磁器ファイアンス工場は、1882 年にドイツのゴータで創業したメーカー。フィギュリンの制作で成功を収めました。1943 年頃に閉鎖となりました。本コレクションには、世界的な名窯だけではなく、操業期間が短く日本ではあまり知られていない製陶所の品も含まれています。

第7章 出品作品より



③ 「フィギュリン＜ボルゾイ＞」

ビング オー グレンダール（デンマーク）

1915-1947 年制作

当館蔵（高円宮妃久子殿下コレクション）

大型犬ボルゾイの凛々^{リリ}しい姿

妃殿下の祖母の友田盛子様は、愛犬家として知られていましたが、中でも幼い頃から大型犬に親しまれたといえます。このため本コレクションにはボルゾイやシェパードなど大型犬のフィギュリンが多く含まれており見所の一つとなっています。

ビング オー グレンダールは、1853 年にデンマークで創業した製陶所で、ロイヤル コペンハーゲンと共にデンマーク磁器の双璧といわれる世界的メーカーです。